

和名	分類	特徴ほか	会える場所			
			ハイム (中野島)	多摩川土手 (中野島周辺)	生田緑地	その他
シータテハ	タテハチョウ科	後翅裏側のCの白紋	X	X	X	北海道：平地～山地 本州以南：低山地～山地



奥多摩 5月24日(2019年) 川沿いの道で

成虫発生時期(月)											
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
食草 ○ 食樹						発生回数/年		越冬形態			
ニレ、エノキ、イラクサほか						3		成虫			

このあたりでは見られません。奥多摩や長野県で時折見かけるものおそれほど数が多い蝶ではありません。このシー(C)タテハとエル(L)タテハは共に後翅裏側の中央にある白紋の形から命名されていますがなんとなく妙。キタテハにもよく似た白紋があります全体の翅の外縁部はこのシータテハが最も深いえぐれを示します。



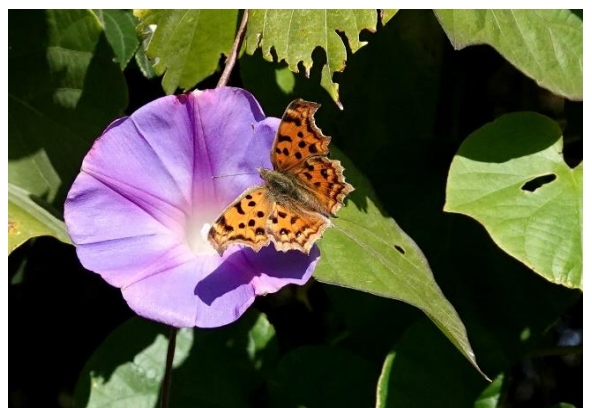
長野県南佐久郡 7月24日(2019年) 石上で日光浴



↑ エルタテハ
長野県南佐久郡 8月2日(2003年) 泥でミネラル補給



長野県諏訪郡 8月24日(2020年) 外縁部のえぐれが強い



↑ キタテハ
川崎市 多摩川 11月17日(2022年)



長野県諏訪郡 8月24日（2020年） 山小屋の板にとまる。ミネラル補給？



長野県諏訪郡 8月25日（2023年） マツムシソウで吸蜜